

令和6年2月7日
独立行政法人福祉医療機構
経営サポートセンター長 川森 大輔
経営サポートセンター
リサーチグループリーダー 松本 庄平
担当 平内 (電話) 03-3438-9932
(FAX) 03-3438-0371

2022年度 特別養護老人ホームの経営状況に関するリサーチレポートについて

独立行政法人福祉医療機構では、福祉医療貸付事業の債権管理の一環として、毎年度、融資先からご提出いただく財務諸表等を基に、社会福祉法人や医療法人、福祉・医療施設等の経営状況について集計・分析しています。

このたび、2022年度の特別養護老人ホームの経営状況について、リサーチレポートをとりまとめました。

〈リサーチレポート〉 <https://www.wam.go.jp/hp/keiei-report-r5/>

リサーチレポートの概要

- 2022年度の経営状況
 - ✓ 利用率の低下および水道光熱費の増加によりサービス活動増減差額比率が低下。赤字施設割合も従来型、ユニット型ともに拡大
 - ✓ 水道光熱費率が8%以上の施設は、赤字施設割合が過半数を占める

- 定員規模別、黒字・赤字施設別の経営状況
 - ✓ 定員規模が大きいほどサービス活動増減差額比率は高い傾向
 - ✓ 赤字施設は利用率が低く収益が確保できていない一方、従事者1人当たり人件費が高い

以上